

遺言書文例⑥

遺言者：夫 法定相続人：妻、長男 受遺者：1名

相続財産：預貯金2行計1,000万円、B社株式20,000株

遺言書

遺言者 夏野蝉男 は、次の通り遺言する。

- 遺言者は、次の通り各相続人の相続分を指定する。
 - 妻 夏野海子：5分の2
 - 長男 夏野空男：5分の2
- 遺言者は、次の者に遺贈分を指定する。
 - 受遺者：冬山雪乃（住所：愛知県あま市木田字戌亥18番1号）
 - 遺贈分：5分の1
- 遺言者は、遺言執行者に次の者を指定し、預貯金・株式の名義書換・解約・払戻等本遺言の執行にかかる一切の権限を有する。

愛知県知立市新林町新林44番地1
行政書士 ○○××

生年月日：昭和○年△月×日
- 付言事項
受遺者は遺言者が株式会社○○を設立した当初から遺言者に協力を惜しまず、ともに会社を支え繁栄させてくれた恩人である。現在の会社及び夏野家が存在するのも受遺者の功績と言ってもよい。また、受遺者は現在闘病中の身と聞くことから、遺贈分を療養のために利用して欲しいとの思いで本遺言の内容とした。
海子・空男は受遺者への恩を忘れず折を見て受遺者宅を訪ね、受遺者の多大なる厚情に報いてほしい。

平成23年8月1日

愛知県豊明市新田町子持松1番地1

遺言者 夏野 蝉男

